

平成30年8月23日

多摩市・UR・京王電鉄による3者連携事業

## 「たまNEWプロジェクト」がスタートします！

～連携事業第1弾「まちのポスター」を展開～

多摩市  
独立行政法人都市再生機構  
東日本賃貸住宅本部  
京王電鉄株式会社

多摩市（市長：阿部 裕行）、独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部（所在地：東京都新宿区、本部長：吉田 滋、以下「UR都市機構」という）、京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：紅村 康、以下「京王電鉄」という）は、**多摩ニュータウンの魅力の発信、地域の活性化、継続的な発展を目的として、3者の保有する資源や情報等を活用した3者連携での取り組みを「たまNEWプロジェクト」としてスタートします。**

第1弾として明日8月24日より首都大学東京の学生がデザインした多摩市内の多摩ニュータウンの魅力伝える「まちのポスター」を京王線全駅に掲出します。

3者は、平成27年度より「多摩ニュータウンの魅力実感イベント」など連携事業を展開してきましたが、単発のイベントに留まらず、各々の取り組みを関連付けて更なる相乗効果が生まれることを期待し、本プロジェクトを立ち上げました。

今後、「たまNEWプロジェクト」を冠した連携事業を展開していきますので、どうぞ注目ください。（現在予定している事業は次ページ記載のとおり）

<ポスターイメージ（一部抜粋 全6種類）>



# 記

## 【本年度に予定している事業】

### (1) 「まちのポスター」の京王線全駅掲示

地域外の方々に対して、多摩ニュータウンの暮らしやすさを伝えるポスターを、明日8月24日から1ヶ月程度、京王線全駅（69駅）に掲出します。

ポスターデザインは全部で6種類あり、制作にあつては、首都大学東京の学生を中心とした多摩ニュータウン南側プロジェクト（※）の協力を得ています。

### (※) 多摩ニュータウン南側プロジェクトとは

多摩市の諏訪、永山、貝取、豊ヶ丘、落合、鶴牧の各住区を「多摩ニュータウン南側」と名付け、首都大学東京の学生が中心となって、同エリアのまちづくりや地域活性化のため、アイデアを出し合い、実験的に取り組むプロジェクトです。

### (2) 魅力実感イベント

11月10日（土）に京王永山駅南側に広がる公園や遊歩道を中心に、多摩ニュータウンで遊んでもらい、この街に暮らすイメージを持ってもらうイベントを開催する予定です。

公園でのデイキャンプ、スタンプラリー、MUJI×UR見学オプションツアーなどを開催予定です。詳細が決まりましたら改めてご案内します。

平成31年度以降も、たまNEWプロジェクトを継続していくことで、多摩市・UR都市機構・京王電鉄の3者は連携して多摩ニュータウン活性化に取り組んでいきます。

## 【3者による過去の取り組み（一部）】

第2回 多摩ニュータウンの魅力実感ツアー

3/25(土) 13:00~17:00

参加無料

リノベーションセミナー実施

ツアーガイドは多摩市副市長！

多摩市市民会館にて、多摩ニュータウンの暮らしやすさを伝えるポスターを、明日8月24日から1ヶ月程度、京王線全駅（69駅）に掲出します。

多摩市市民会館 TEL.042-337-3001

<平成28年度>

たまNEW スタンプラリー

11/25(土) 受付10時~14時/京王多摩センター駅

参加無料・先着300グループ

シールを集めると抽選会で賞品が当たる！

多摩ニュータウンの魅力実感イベント第3弾！

多摩市市民会館 TEL.042-337-3001

<平成29年度>

以上